

受験申込み期間

2020年度試験日

10月1日(木)～10月31日(土)

12月6日(日) (新日程)

国土交通大臣登録「ビル経営管理士[®]登録証明事業」

2020
年度

ビル経営管理士[®]試験

ビル経営管理士[®]は オフィスビル経営管理のエキスパートです。

ビル経営管理士試験は不動産特定共同事業法に基づき、当センターが国土交通大臣の登録を受けて実施する登録証明事業です。試験合格者は実務経験を満たしたときに、ビル経営管理士の登録ができます（一度合格すれば、登録の期限はありません）。

※2020年3月現在の資格登録者数は3,968名

ビル経営管理士は、以下の要件を満たします。

- ・不動産特定共同事業法の業務管理者
- ・不動産投資顧問業登録
- ・宅地建物取引業法の取引一任代理等の認可
- ・金融商品取引法の不動産関連特定投資運用業登録

本年度の試験は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、原則、ご自宅等でインターネットに接続されたカメラ付き PC で受験する IBT (Internet Based Test) 方式で実施いたします。ただし、PC やインターネット等の環境が整わない場合は、PC が設置された試験会場で受験する CBT (Computer Based Test) 方式を選択できます。

※試験実施方式の概要については裏面をご参照ください。

受験資格はありません。どなたでも受験できます。

■試験日 2020年12月6日(日) 13:00～17:10 (日時が変更となっておりますので、ご注意ください。)

■申込受付期間 10月1日(木)～10月31日(土)

■申込方法 センターホームページ [試験申込はこちら](#) からの Web 申込

■試験科目 賃貸オフィスビルに関する

「①企画・立案」「②賃貸営業」「③管理・運営」「④総合問題」の4科目 (①～③は50分、④は60分)

※試験の一部免除：2018・2019・2020年度ビル経営管理講座修了者は試験科目「④総合問題」が免除されます。

■出題形式 ①～③の3科目については正誤選択式・用語選択式・用語穴埋め式等、④は3科目の記述問題

■受験手数料 33,000円 (消費税込)

「ビル経営管理士登録」の実務経験の要件

賃貸ビル（階数が5以上で、延べ面積が1,000㎡を超えるもの）経営管理の業務に現に従事している者、過去に従事していた者、または今後従事しようとする者であって、次のいずれかに該当する者

- ①賃貸ビル経営管理^{*}に関し3年以上の実務経験を有する者
- ②賃貸ビル経営管理^{*}に関し2年以上の実務経験を有する者であって、センターのビル経営管理講座を修了した者
- ③不動産経営管理^{*}に関し5年以上の実務経験を有する者であって、賃貸ビル経営管理に関し2年以上の実務経験を有する者
- ④不動産経営管理^{*}に関し5年以上の実務経験を有する者であって、センターのビル経営管理講座を修了した者
- ⑤不動産特定共同事業に係る業務に関し2年以上の実務経験を有する者
- ⑥不動産投資顧問業登録規程に基づく登録を受けた総合不動産投資顧問業に係る業務に関し3年以上の実務経験を有する者

※詳細は下記「受験案内書」をご参照ください。

※受験案内書はセンターホームページ (<https://www.bmi.or.jp>)でご覧ください (9月中旬公開予定)。



一般財団法人 日本ビルディング経営センター

〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-12-1
新有楽町ビル204区

TEL.03-3211-6771(代) 受付時間 10:00～16:00 (土日祝日を除く)

FAX.03-3211-6772 Eメール info_2@bmi.or.jp <https://www.bmi.or.jp>

試験実施システム：IBT方式・CBT方式の概要

IBT方式の概要

受験者は、試験実施スケジュールに則り、カメラ付きのPC（MacのPC・タブレット・スマートフォンは不可）でインターネット回線に接続し、Web上の試験問題に解答します。受験場所は外出する必要のないご自宅を想定していますが、試験時間中に中断されずに集中して受験できる環境を準備してください。

試験実施に際しては、不正防止のためのソフトウェア（エージェント）を事前にPCにインストールする必要があります。受験で利用するPCが、IBT方式の動作環境の要件を満たしているか、事前に確認の上、お申し込みください。受験申込手続きが完了後、エージェントをPCにインストールし、試験システムが正常に作動するか、動作確認を行ってください。

※不正防止のため、試験中は、受験者の状況がPCのカメラで常時モニターされます。また、PCの操作はすべて記録され、画面も常時記録されます。

IBT方式の動作環境

IBT方式で受験するためには以下の要件を備えたPC（ハードウェア・ソフトウェア）とインターネット回線が必要となります。

コンポーネント		要件
ハードウェア	CPU	周波数 2GHz 以上、2 コア以上のプロセッサ
	物理メモリ	4GB 以上
	ハードディスク	100MB 以上の空き容量
	ウェブカメラ	内蔵または外付けで30万画素以上
回線速度		256kbps 以上
ソフトウェア	OS ※Macは非対応	• Windows 8.1、Windows 8.1 Pro（いずれも64bit） • Windows 10 Home、Windows 10 Pro（いずれも64bit）
	ブラウザ	• Internet Explorer 11、Microsoft Edge • FireFox（最新版）、Chrome（最新版）
	その他	• Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上 • Microsoft Visual C++ 2015-2019 Redistributable Package ※上記が未導入の場合は、「エージェント」のインストール時に、インストーラーによってインストールできる。

CBT方式の概要

受験者は各地の試験会場に集合し、試験実施スケジュールに則り、会場に設置されたPCを使って試験問題に解答します。

受験申込者は申込時に希望する都市名（試験希望地）を選択できますが、試験会場への割り振りは当センターにて行い、後日メールにて、ご連絡いたします。

※各試験会場の定員の関係で、試験希望地以外の会場に割り振られる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

試験会場所在都市（予定）：札幌、仙台、大宮、千葉、東京、武蔵小杉、横浜、名古屋、京都、大阪、神戸、小倉、福岡

各試験会場では、「民間検定試験の実施における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に基づき、感染予防対策を講じていますが、試験会場所在地の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、試験会場で受験できなくなる場合もありますので、あらかじめご了承ください。